

保護者の皆様へ

令和5年度 平野小学校の教育活動について(前期学校評価のまとめ)

初秋の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より学校教育に御協力いただきありがとうございます。

さて、1学期末に御回答いただきました保護者・児童のアンケートと教職員の自己評価を、以下のようにまとめましたので、お知らせいたします。お寄せいただいた御意見・御要望をしっかりと受け止め、今後の教育活動に活かしていきたいと思っております。

- 1 調査期日 7月4日(月)～7月10日(金)
- 2 対象 保護者：58(回収率87.9%) 児童：65(回収率98.4%) 教職員：11(回収率100%)
- 3 評価方法 A「そう思う」、B「だいたいそう思う」、C「あまりそう思わない」、D「そうは思わない」から選択
- 4 集計方法 肯定的評価(A・Bの合計)の全体に対する割合(%)を設問ごとに集計
(昨年度より、集計結果の表現方法を変更しました。)
- 5 その他 ○(取組内容)、●(改善点)を文章で表記

質問項目		保護者	教職員	児童
学習指導	1 分かりやすい授業ができています	98.2	100	98.4
	2 工夫した授業ができています	98.2	100	95.3
	3 ドリルや宿題などに進んで取り組んでいる			96.9
	4 考えを書く・話す力の育成に取り組んでいる	98.2	100	89.1
	5 教職員は基礎的・基本的な内容の定着に努めている	98.2	100	
	6 体験活動等を通して心を育てる教育に取り組んでいる		100	
	7 子供の体力向上に努めている	100.0	100	
	8 教職員は子供の理解に努めている	98.2	100	
取組と改善	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的事項の定着確認のため、毎月月間テストを実施している。 ● 自分の考えを積極的に表現することができるよう、努めています。しかし、固定化された人間関係の中で、自分の思いや考えを表現することを、やや苦手としている児童が多いのが現状です。全国学力テスト等の結果を省察し、本校児童の苦手な領域の克服に向け、今後も継続した学力向上に努めていきたい。 			
生徒指導	9 トラブルや問題行動への適切な対応ができています	98.2	100	
	10 みんな仲良くできています			98.4
	11 楽しいなかよし班活動ができています			100
	12 楽しく学校生活を送れている	100	100	100
	13 子供は挨拶がよくできています	93.0	27.3	93.8
	14 先生は、すぐに相談にのってくれる			100
取組と改善	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学級担任による日頃からの教育相談の実施や毎月の学校生活アンケートなどから、子供たちの様子をしっかりと把握することができています。今後も、問題行動の未然防止や認知漏れがないよう努めていきたい。 ● 挨拶の評価については、教職員の評価が低い。家庭内だけでなく、学校・地域においても明るい挨拶ができ、活力あふれる学校生活を送ることができるよう、委員会活動を活性化させ、児童一人一人の挨拶への意識を高めていきたい。 			
管安全	15 各種訓練や安全点検の実施ができています	100	100	
	16 登下校中、地域の人たちに見守られている			98.4
	17 学校は新型コロナウイルス感染予防対策に努めている(三密防止、消毒など)	98.2	100	100
取組と改善	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1学期は、水害を想定した引渡訓練を実施した。今後、地震や火災を想定した訓練を実施する予定であり、児童への予告なしの訓練の実施など、その方法も工夫していきたい。 ○ 保護者の声にもあったが、子供たちは、日頃からたくさんの地域の方に見守っていただいているようだ。 ● 新型コロナウイルス感染予防対策はもちろん、運動会練習など屋外での活動が多くなる2学期は、熱中症の予防に細心の注意を払っていきたい。 			

質 問 項 目		保護者	教職員	児童
保護者・地域との連携	18 学校の様子を家庭や地域に積極的に伝えている	98.2	100	
	19 平野の教育環境や人材を活用している	100	100	100
	20 学校の通信や便りを読んでいる	100	100	
	21 あなたはPTA行事等に参加している	98.2	100	
	22 教職員は電話や来校者への対応がよい	98.2	100	
	23 早寝・早起き・朝ごはんができています			93.8
取組と改善	<p>○ コロナ禍以前の活動が戻ってきつつある。今後、子供たちにとって意義ある行事・活動が実施できればと考えている。</p> <p>● 昨年度に比べ、「早寝・早起き・朝ごはん」の達成率が向上している。今後も、パワーアップ週間等の取組を充実させ、家庭と連携しながら基本的な生活習慣の定着を図っていきたい。</p>			
ふるさと学習	24 ふるさと学習を行っている。	98.2		
	25 地域コーディネーターが通信を発行している。	98.2		
	26 相互乗り入れ指導を行っている。	87.7		
	27 小学生と中学生が協力して活動している。	95.8		
取組と改善	<p>○ 各学年で活動内容を工夫しながら、ふるさと学習を行っている。(例 6年:煙友会との交流、5年:地域の川の水質調査、4年:幼稚園との交流、3年:田植え体験、1~3年:高森城址登山 など)</p> <p>○ 中学校からは5・6年の外国語や4・6年の音楽の時間に、小学校からは中学1年の数学の時間に相互乗り入れ指導を行っている。中学校教員による専門性を生かした指導と中1ギャップへの対応という平野ならではの取組である。</p> <p>○ 花いっぱい運動やウエルカムデーなど、小中一貫校としての取組を行っている。</p> <p>● ふるさと学習の取組を、校報やホームページにより、家庭・地域にこれまで以上に発信していく。</p>			

保護者の改善要望と回答

1 児童の挨拶について

○ 挨拶ができています子もいるが、大きな声でできていない子や中には挨拶をしない子が多くなってきた気がする。

御指摘のとおりだと感じております。委員会活動を中心に児童の主体的な取組による指導をしていますが、なかなか定着していないのが現状です。今後も挨拶運動を継続的に行い、児童の挨拶向上に努めてまいりたいと思います。